

日本での交換留学

コペンハーゲン大学
スウェンセン・マヤ

皆さん、こんにちは。私の名前はマヤ・スウェンセンです。デンマークのコペンハーゲン大学から来ました。九月末に日本に来ましたが、とても緊張していました。私は以前に一度日本に行ったことがあります。交換留学生としてではありませんでした。でも、音羽館の寮に入ったその日に、たくさんの素敵な人々に会い、歓迎されていると感じました。交換留学の最初の数か月間は、授業に出席し、友達を作り、寮の部屋を整理し、日課を確立します。変化は大変で、デンマークとは異なる新しい環境に慣れる必要がありました。しかし、周囲のサポートもあり、徐々に落ち着いていきました。最初は日本語を話すことにとても緊張していて、あまり理解できませんでした。

しかし、私の授業はすべて面白くて、時には難しいこともありました。頑張りました。英語で授業を受け、日本人の学生と話す機会もあり、修学旅行で博物館にも行きました。

十二月も良い経験と思いました。私はクリスマスが大好きで、東京で素敵なクリ



スマスの雰囲気を楽しむことができます。しかし、この時期は家族が少し恋しくなることもあります。

でも、休暇には楽しい計画があり、友達と新しい経験を楽しみました。例えば、友達と東京ドームに行き、夜に観覧車に乗りました。とても楽しかったです。

ケンタッキーフライドチキンとケーキも食べましたが美味しかったです。

浅草や東京スカイツリーにも行きました。東京ツリーの外ではドイツをイメージしたクリスマスマーケットが開催されていました。美しい環境景色の写真をたくさん撮りました。

私は日本で新しい経験をし、素晴らしい数ヶ月を過ごしました。そして、東京の散歩も楽しかったです。私はさまざまな住宅地から非常に高い超高層ビル、神社、テーマショップやカフェまであらゆるものを見てきました。お茶の水女子大学での交換留学は私にとって一生忘れられない経験であり、欠かすことのできない経験です。これに関連して、私の旅に参加してくれた人たちに言いたいことがあります。

指導教員のキャロル先生、毎月の振り返りシートを読んでくださってありがとうございました。国際課岩崎さんと大野さん、いろいろな手続きをしてくださってありがとうございました。留学生活を支えてくださってありがとうございました。チューターのあやさん、サポートと案内の手続きを手伝ってくれてありがとうございました。授業の先生、興味深い授業をしてくださってありがとうございました。音羽館の管理室の方、困ったとき時、質問に答えてくださってありがとうございました。



最後に、日本に出会った親切な交換留学生と私の友達に感謝します。皆さんと知り合うことができるとても光栄でしたし、皆さんがいなければ全く違う留学生活になっていたでしょう。本当にありがとうございました。これからもたくさんの良い経験ができますように。